



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 日本コンクリート工業株式会社

コード番号 5269 URL <http://www.ncic.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 網谷 勝彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長

(氏名) 今井 昭一

TEL 03-5462-1027

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	15,072	△9.6	258	20.6	432	11.5	233	△12.7
23年3月期第2四半期	16,670	△3.5	214	127.4	387	92.4	266	358.2

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 48百万円 (△86.6%) 23年3月期第2四半期 359百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	4.73	—
23年3月期第2四半期	5.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	49,104	22,951	45.9
23年3月期	49,466	23,034	45.7

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 22,523百万円 23年3月期 22,601百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2.50	2.50
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,500	△3.4	650	149.9	850	49.9	480	52.8	9.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	51,377,432 株	23年3月期	51,377,432 株
24年3月期2Q	2,077,421 株	23年3月期	2,077,297 株
24年3月期2Q	49,300,099 株	23年3月期2Q	49,564,915 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後のサプライチェーンの復旧により、生産面での持ち直しが進む一方、急速な円高の進行や株安に加え、欧州における金融不安等、国内外の懸念材料が多く、先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループは震災後の製品・施工の安定供給に注力するとともに、中期経営計画の基本方針である「コア事業の基盤強化」、「事業領域の拡大」、「技術開発力の強化」、「コスト削減」等の諸施策を実施してまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、震災による公共工事の着工遅延等の影響を受け、売上高は150億72百万円（前年同四半期比9.6%減）となりました。一方、損益面においては、コスト削減や案件管理の徹底等の効果により、営業利益2億58百万円（前年同四半期比20.6%増）、経常利益4億32百万円（前年同四半期比11.5%増）となりましたが、特別損失の計上により四半期純利益は2億33百万円（前年同四半期比12.7%減）となりました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

①基礎事業

基礎事業については、厳しい受注環境が続いていることに加え、一部物件に完工の遅れもあり、売上高は82億79百万円（前年同四半期比13.4%減）、セグメント損失は51百万円（前年同四半期はセグメント損失2億53百万円）となりました。

②コンクリート二次製品事業

コンクリート二次製品事業のうち、ポール製品については、配電線路用・通信線路用ポールが減少しましたが、一般ポールが携帯情報端末市場の拡大にともないアンテナ用ポールを中心に堅調に推移しました。また土木製品については、RCセグメントやNJ軽量高欄等が増加しましたが、地中配電線路材や着工遅延等の影響を受けたPC一壁体が減少しました。これらの結果、コンクリート二次製品事業の売上高は67億92百万円（前年同四半期比4.4%減）、セグメント利益は9億7百万円（前年同四半期比14.4%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比（以下「前期末比」といいます。）3億61百万円減の491億4百万円となりました。

流動資産は前期末比2億16百万円増の187億11百万円、固定資産は前期末比5億78百万円減の303億93百万円となりました。

流動資産増加の主な要因は商品及び製品、仕掛品の増加によるものであり、固定資産減少の主な要因は減価償却による有形固定資産の減少及び投資有価証券の減少によるものであります。

負債合計は、前期末比2億78百万円減の261億53百万円となりました。

流動負債は前期末比1億73百万円減の158億12百万円、固定負債は前期末比1億4百万円減の103億41百万円となりました。

流動負債減少の主な要因は未払金の減少によるものであり、固定負債減少の主な要因は、社債の償還によるものであります。

純資産合計は、前期末比83百万円減の229億51百万円となりました。
主な要因は、その他有価証券評価差額金の減少によるものであります。
以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の45.7%から45.9%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前期末比1億13百万円減の17億20百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、3億11百万円（前年同四半期は6億46百万円）となりました。

これは主に税金等調整前四半期純利益の計上3億96百万円、減価償却費の計上7億1百万円、売上債権の減少18億93百万円等の資金増加要因が、たな卸資産の増加19億43百万円等の資金減少要因を上回ったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、2億16百万円（前年同四半期は3億9百万円）となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出が3億41百万円あったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、2億8百万円（前年同四半期は8億63百万円）となりました。

これは主に長期借入金の返済9億7百万円、社債の償還1億30百万円、配当金の支払1億23百万円等の支出が、長期借入金の借入10億円等の収入を上回ったことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月13日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（平成23年11月11日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,834,020	1,720,438
受取手形及び売掛金	10,711,144	8,817,208
商品及び製品	2,461,062	3,280,720
仕掛品	933,219	1,948,503
原材料及び貯蔵品	703,355	812,228
その他	1,882,753	2,169,028
貸倒引当金	△31,125	△37,054
流動資産合計	18,494,429	18,711,073
固定資産		
有形固定資産		
土地	13,447,810	13,447,810
その他(純額)	5,669,268	5,350,529
有形固定資産合計	19,117,079	18,798,339
無形固定資産		
	159,915	154,793
投資その他の資産		
投資有価証券	7,945,931	7,682,071
その他	3,842,335	3,837,044
貸倒引当金	△93,318	△78,427
投資その他の資産合計	11,694,948	11,440,688
固定資産合計	30,971,943	30,393,821
資産合計	49,466,373	49,104,895

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,094,570	7,286,775
短期借入金	3,720,000	3,720,000
1年内返済予定の長期借入金	1,669,285	1,699,285
未払法人税等	104,468	63,893
引当金	425,937	432,530
その他	2,971,365	2,609,784
流動負債合計	15,985,628	15,812,269
固定負債		
社債	550,000	420,000
長期借入金	3,398,571	3,461,428
引当金	322,547	331,830
負ののれん	80,866	55,100
その他	6,094,098	6,072,958
固定負債合計	10,446,084	10,341,318
負債合計	26,431,712	26,153,588
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,658,569	3,658,569
資本剰余金	1,458,463	1,458,463
利益剰余金	11,877,973	11,987,704
自己株式	△346,568	△346,620
株主資本合計	16,648,437	16,758,116
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,386,089	1,198,005
土地再評価差額金	4,567,075	4,567,075
その他の包括利益累計額合計	5,953,164	5,765,081
少数株主持分	433,057	428,109
純資産合計	23,034,660	22,951,307
負債純資産合計	49,466,373	49,104,895

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	16,670,521	15,072,540
売上原価	14,635,285	13,028,725
売上総利益	2,035,235	2,043,815
販売費及び一般管理費	1,820,788	1,785,150
営業利益	214,446	258,665
営業外収益		
受取利息	21,892	25,136
受取配当金	60,188	61,385
負ののれん償却額	27,920	25,765
持分法による投資利益	73,190	65,638
受取賃貸料	95,358	95,080
その他	39,438	36,284
営業外収益合計	317,990	309,290
営業外費用		
支払利息	75,737	72,607
減価償却費	30,457	26,836
その他	38,307	36,042
営業外費用合計	144,502	135,487
経常利益	387,933	432,468
特別利益		
固定資産売却益	7,375	—
投資有価証券売却益	5,000	—
貸倒引当金戻入額	9,140	—
特別利益合計	21,515	—
特別損失		
固定資産売却損	195	—
固定資産除却損	2,642	1,523
投資有価証券評価損	—	20,432
ゴルフ会員権評価損	—	14,400
事務所移転費用	1,592	—
PCB処理費用	23,617	—
特別損失合計	28,047	36,355
税金等調整前四半期純利益	381,402	396,113
法人税、住民税及び事業税	164,744	53,954
法人税等調整額	△70,579	105,999
法人税等合計	94,165	159,953
少数株主損益調整前四半期純利益	287,236	236,159
少数株主利益	20,321	3,134
四半期純利益	266,915	233,024

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	287,236	236,159
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	78,971	△177,559
持分法適用会社に対する持分相当額	△6,578	△10,524
その他の包括利益合計	72,392	△188,083
四半期包括利益	359,629	48,075
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	339,307	44,940
少数株主に係る四半期包括利益	20,321	3,134

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	381,402	396,113
減価償却費	736,750	701,947
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10,898	△8,962
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,791	△5,281
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△8,960	△10,255
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△55,140	22,130
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	5,971	9,283
受取利息及び受取配当金	△82,081	△86,521
支払利息	75,737	72,607
持分法による投資損益 (△は益)	△73,190	△65,638
固定資産売却損益 (△は益)	△7,179	—
固定資産除却損	2,642	1,523
売上債権の増減額 (△は増加)	△302,374	1,893,935
たな卸資産の増減額 (△は増加)	430,103	△1,943,815
仕入債務の増減額 (△は減少)	△760	192,204
債権流動化未収入金の増減額 (△は増加)	77,247	△186,521
前払年金費用の増減額 (△は増加)	△141,494	△81,155
未払金の増減額 (△は減少)	288,617	△330,761
その他	△637,488	△204,828
小計	673,114	366,003
利息及び配当金の受取額	99,901	104,009
利息の支払額	△75,598	△71,288
法人税等の支払額	△51,136	△86,804
営業活動によるキャッシュ・フロー	646,280	311,920
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△98,761	△145
投資有価証券の売却による収入	15,000	—
有形固定資産の取得による支出	△358,090	△341,147
有形固定資産の売却による収入	3,354	1,200
無形固定資産の取得による支出	△8,023	△3,321
投資不動産の賃貸による収入	87,425	92,382
その他	49,959	34,321
投資活動によるキャッシュ・フロー	△309,135	△216,709
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	500,000	—
長期借入れによる収入	1,800,000	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△2,807,142	△907,142
社債の償還による支出	△180,000	△130,000
自己株式の取得による支出	△107	△17
配当金の支払額	△124,059	△123,382
リース債務の返済による支出	△46,166	△46,760
その他	△6,294	△1,489
財務活動によるキャッシュ・フロー	△863,770	△208,793
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△526,625	△113,582
現金及び現金同等物の期首残高	2,308,770	1,834,020
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,782,144	1,720,438

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	基礎事業	コンクリート 二次製品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,563,139	7,107,381	16,670,521	—	16,670,521
セグメント間の内部 売上高又は振替高	122	—	122	△122	—
計	9,563,262	7,107,381	16,670,643	△122	16,670,521
セグメント利益又は 損失(△)	△253,455	1,059,627	806,172	△591,725	214,446

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△591,725千円には、セグメント間取引消去720千円、及び各報告セグメントに配分していない全社費用△592,445千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	基礎事業	コンクリート 二次製品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,279,912	6,792,628	15,072,540	—	15,072,540
セグメント間の内部 売上高又は振替高	854	—	854	△854	—
計	8,280,766	6,792,628	15,073,395	△854	15,072,540
セグメント利益又は 損失(△)	△51,964	907,143	855,178	△596,513	258,665

(注) 1. セグメント利益の調整額△596,513千円には、セグメント間取引消去720千円、及び各報告セグメントに配分していない全社費用△597,233千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

該当事項はありません。